

# Clazzio

## SEAT COVER



**SUZUKI  
SPACIA  
SPACIA CUSTOM**  
**MAZDA  
FLAIR WAGON**

専用シートカバー取付説明書

6309/6311



## SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する  
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

## INDEX

シートカバー装着前の注意事項 ……> 1P～2P

警告 サイドエアバッグについて ……> 3P～4P

1列目運転席座面の装着方法(シートリフター未装備車) ……> 5P～7P

1列目運転席座面の装着方法(シートリフター装備車) ……> 7P～10P

1列目助手席座面の装着方法 ……> 11P～12P

1列目背もたれ装着方法 ……> 13P～16P

2列目座面の装着方法 ……> 17P～19P

2列目背もたれの装着方法 ……> 20P～22P

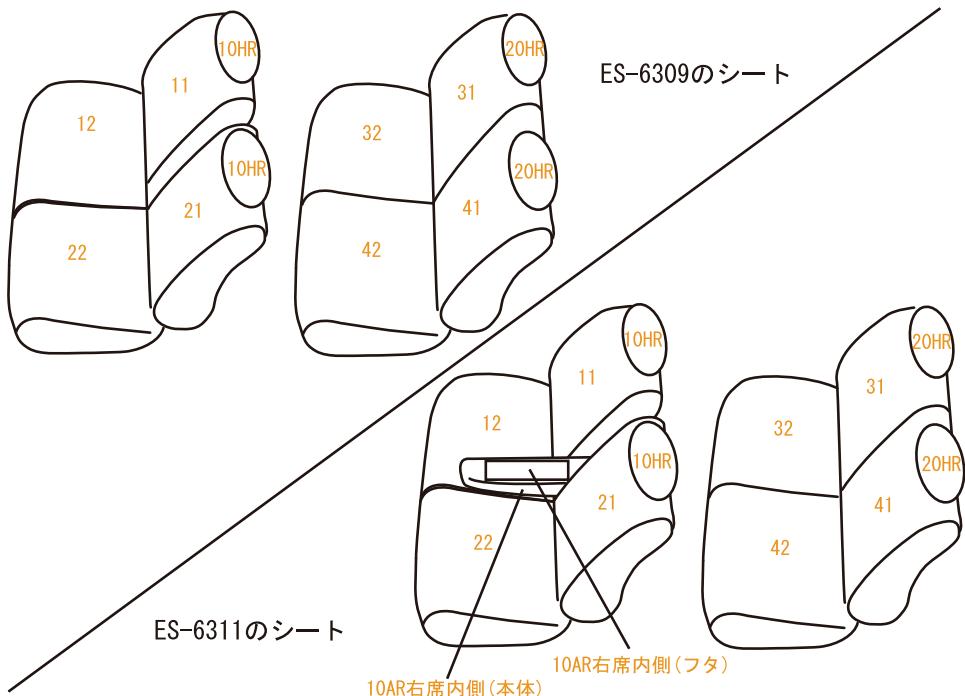
ヘッドラリストの装着方法 ……> 23P～24P

1列目アームレストの装着方法 ……> 25P～27P

完成図 ……> 28P

アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 29P～30P

### 本製品シート形状とパーツの名称



### 取付必要工具



- ① ソケットレンチ(ソケット:12mm)→※1列目アームレスト装備車のみ必要
- ② プラスドライバー(No.2)
- ③ クラッツイオ専用ヘラ(付属)

この車種は上記の工具を使用します

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。  
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。  
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。  
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

## 本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

### ⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。  
ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。  
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。  
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。  
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。  
シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。  
サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目に  
なる縫い目を指で押して、シートのくぼみに  
カバーの縫い目がしっかりと合っているか  
を確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ぼった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。  
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。  
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれています。  
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、  
サイドエアバッグがシートカバーから正常に  
展開します。

## Step 1

### 1列目運転席座面の装着方法 (シートリフター未装備車)

シートリフター装備車は7ページから確認してください。



- 1 シートの内側面に、カバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。  
シートベルトのバックルをカバーで覆わないようにしてください。



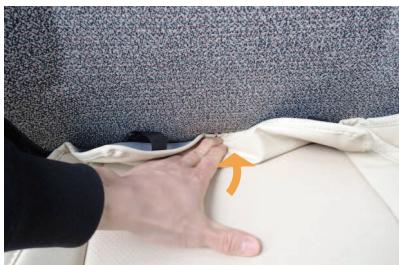
- 4 シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



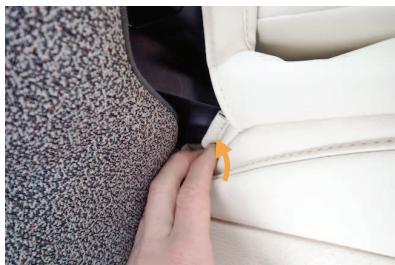
- 2 1番でカバーをかぶせた部分を軸として、シート全体にカバーをかぶせていきます。カバーをシートのラインに合わせて整えます。



- 5 シートの外側面です。  
端に固定部材の付いた生地を、プラスチックパーツの隙間に入れ込みます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。  
背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 6 シート内側の軸部分です。  
生地の端を図の隙間に入れ込みます。



7 シートベルトのバックル付け根部分です。  
バックルの内側に、端にマジックテープが  
付いた生地を入れ込みます。



10 カバーの前側に付いている2本のベルトを  
シートの裏から背面側へ入れ込みます。  
ベルトはスライドレバーの上を通すように  
してください。



8 シートの背面側から生地を引き出します。  
マジックテープを直接シートに貼り付けて  
固定します。



11 シートの背面側からベルトを引き出します。



9 シートベルトのバックル部分の生地を、シ  
ートに沿わせるように整えます。



12 引き出したベルトを4番で引き出した生地  
に付いているバックルに通して固定します。

## Step 1 | 1列目運転席座面の装着方法 (シートリフター装備車)

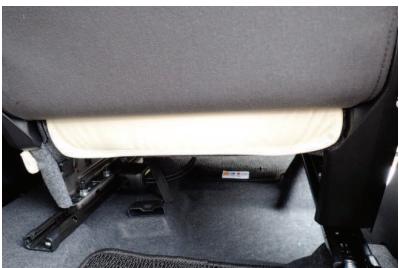


13 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通り、引く事でベルトが締り固定されます。

ベルトを強く引き過ぎると、生地が破れたり、ベルトが切れる恐れがありますので、注意してください。



1 シートリフターを操作して、シートを一番高い位置に調整します。



14 シート背面のカバーは図のようになります。



2 アームレストの下部分です。  
シートに引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。  
シートベルトのバックルをカバーで覆わないようにしてください。



15 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。



3 2番でカバーをかぶせた部分を軸として、シート全体にカバーをかぶせていきます。  
シートリフターの内側にカバーを通してください。  
カバーをシートのラインに合わせて整えます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。  
背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



7 6番でめくり上げていた部分を下ろして、カバーの端に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。  
この作業はシートを一番高い位置に調整していないとできない作業になります。



5 シートの背面から入れ込んだ生地を引き出します。



8 シート内側の軸部分です。  
生地の端を図の隙間に入れ込みます。



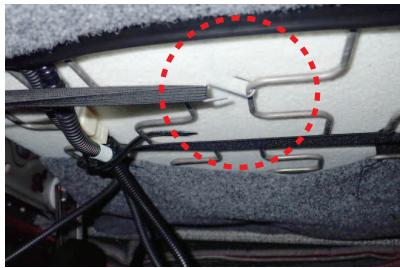
6 シートの外側面です。  
カバーの下側をめくると、生地の裏側にマジックテープが付いています。  
マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



9 シートベルトのバックル付け根部分です。  
バックルの内側に端にゴムが付いた生地をゴムと一緒に入れ込みます。



10 入れ込んだゴムをシートの裏から引き出します。



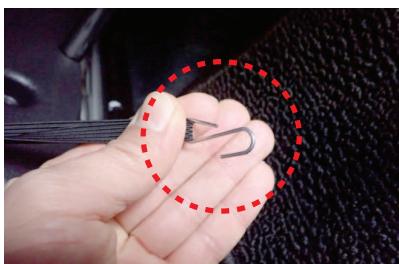
13 金属フックをシート裏の金属のフレームに引っかけて固定します。



11 ゴムを図の隙間を通して、シート中央の裏側に引き出します。



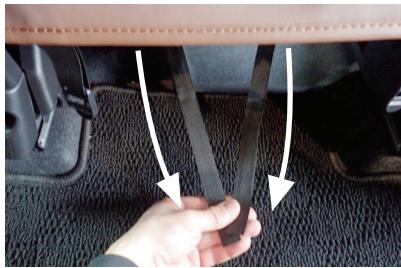
14 シートベルトのバックル部分の生地を、シートに沿わせるように整えます。



12 ゴムに付属の金属フックを取り付けます。



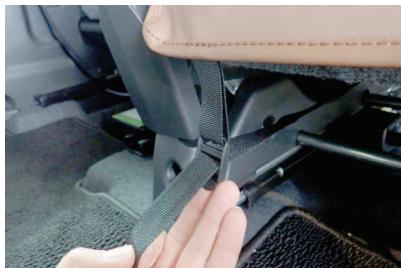
15 カバーの前側に付いている2本のベルトをシートの裏から背面側へ入れ込みます。  
ベルトはスライドレバーの上を通すようにしてください。



16 シートの背面側からベルトを引き出します。



19 シート背面のカバーは図のようになります。



17 引き出したベルトを5番で引き出した生地に付いているパックルに通して固定します。



20 一番上に調整していたシートを下げる時、生地の端がプラスチックパーツの隙間からはみ出してしまうことがあります。その場合はヘラなどで生地を入れ込み、整えてください。



18 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをパックルに通し、引く事でベルトが締り固定されます。  
ベルトを強く引き過ぎると、生地が破れたり、ベルトが切れる恐れがありますので、注意してください。



21 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。

## Step 2

## 1列目助手席座面の装着方法



1 シートの前側から、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



4 シートを跳ね上げた状態でシートの裏側で作業を行います。  
カバーの左右から出ているひもの片方で図のように輪を作ります。



2 シートを跳ね上げる際に使用するストラップを、カバーの加工穴から取り出します。



5 作った輪にもう片方の輪を通してします。



3 シートを跳ね上げて、シートの背面側にカバー引っ掛けるようにしてかぶせます。



6 通したヒモを引くことでシートの下回りが絞り込まれます。  
絞り込んだ状態でひもが緩まないように結び留めます。



7 シートの軸部分です。  
軸周りの生地を内側へ入れ込みます。



10 シートの背面にマジックテープを直接貼り  
付けて固定します。



8 カバー前後のベルト2本を固定します。  
ベルトの固定方法は、アページ13番を参考にしてください。



11 シートの裏側は図のようになります。



9 ベルトは図のシートを固定する部分を覆わないように注意して下さい。



12 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

## Step 3

## 1列目背もたれの装着方法

### ⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

当説明では、スペーシア：HYBRID Xグレードの1列目背もたれを使用しています。HYBRID Gグレード、スペーシアカスタムと一部形状は異なりますが、同様の固定方法で装着を行ってください。  
また1列目背もたれは運転席・助手席共に基本的には同様の固定方法です。**14番**の説明部分のみ、運転席と助手席で装着方法が異なりますので、そちらに注意してカバーの装着を行ってください。  
こちらは2024年2月現在でのグレード表記となっています。



1 アームレスト未装備車は**3番**から確認してください。

運転席アームレスト装備車はアームレストを外します。アームレスト外側のキャップをヘラなどを使用して外します。



2 ソケットレンチを使用してボルトを外します。ソケットは12mmを使用します。  
ボルトを外すとアームレストがシートから外れます。



3 シートのラインに合わせて、シート全体にカバーをかぶせます。



4 ヘッドレストの台座を取り出します。  
まずヘッドレストの台座の片側の生地をしっかりと入れ込みます。



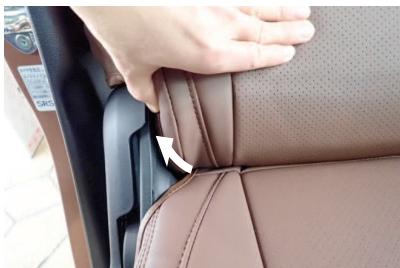
5 生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。  
革を使用したカバーや一部生地が伸びにくいカバーでは、加工穴が裂けてくることがあります。慎重に作業を行っていただければ台座の幅以上に裂け目は広がりません。  
作業は慎重に行ってください。



13P▶ 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。  
背もたれの角度を調整して、生地を入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



7 入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。



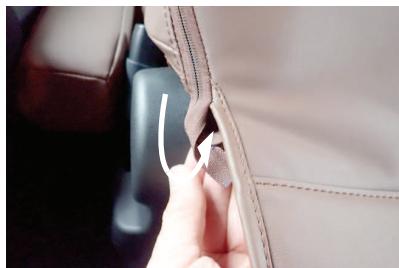
8 シートの軸部分です。  
軸の外側に生地を引っ掛けるように入れ込みます。外側・内側共に行ってください。



9 カバーをシートに馴染ませます。  
図の①～③の順番にシートに密着させるようにして、シワを無くしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行ってください。



10 カバー両側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じていきます。  
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



11 ファスナーの端をカバーの内側に入れ込みます。



12 7番で引き出した生地とカバーの背面下をマジックテープで固定します。

## ⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



13 カバーの背面下に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



14 金属フックをシート裏のフレームに引っ掛け固定します。

この作業は助手席と異なります。

助手席の金属フックの固定方法は、16番から確認してください。



15 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認してください。

カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。



16 助手席背もたれです。  
14番の金属フックを引っ掛ける部分が運転席と異なります。

シートアンダーボックス装備車は座面を跳ね上げてボックスを外します。

シートアンダーボックス未装備車は20番  
・21番を確認してください。



17 金属フックをシートフレームの側面に引っ掛け固定します。

この際ゴムをあまり引っ張りすぎると16番で外したボックスがゴムに当たり浮いてしまうので、ゴムはあまり引っ張り過ぎない位置に引っ掛け固定してください。



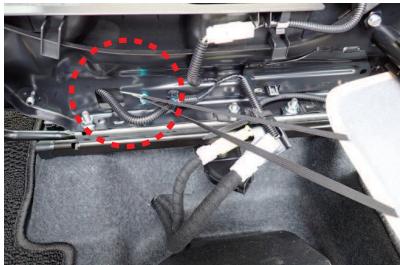
18 シートの外側も同様に、ゴムをあまり引っ張らないようにして、シートフレームの側面に引っ掛け固定します。



19 ボックスを元に戻してゴムに当たっていないか確認してください。



22 シートの背面下は図のようになります。



20 シートアンダーボックス未装備車です。  
14番の金属フックを引っ掛ける部分が運転席と異なります。  
図はシートの内側です。  
金属フックをシートフレームの側面に引っ  
掛けで固定します。



23 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っているこ  
とを確認してください。  
カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。



21 図はシートの外側です。  
金属フックをシートフレームの側面に引っ  
掛けで固定します。



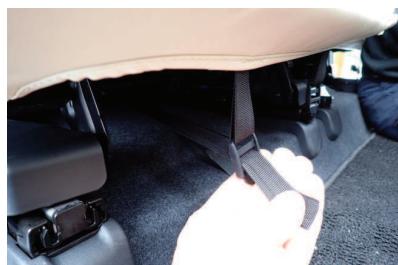
- 1 スライドレバーの下側にネジがあります。  
ドライバーを使用してネジを緩めます。  
ネジは完全に外してしまうと戻すのが難しくなるので注意してください。



- 4 入れ込んだ生地に付いているベルトを、シート裏を通して、シートの前側から引き出します。



- 2 シートの前側から、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 5 引き出したベルトをカバーの前側に付いているバックルに通して固定します。  
バックルの固定方法は、7ページ13番を参考にしてください。



- 3 背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込みます。



- 6 シートの外側です。  
カバーの端に付いているマジックテープをシート裏に直接貼り付けて固定します。



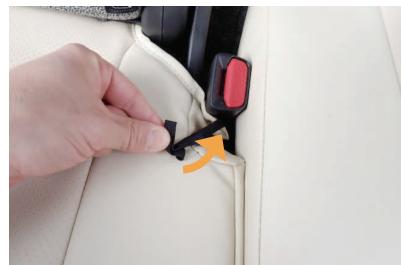
7 シート外側の後ろ部分です。  
カバーの端に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



10 シートの内側です。  
カバーの端に付いているマジックテープを  
シート裏に直接貼り付けて固定します。



8 金属フックをシート裏のフレームに引っ掛け  
て固定します。



11 シート内側の後ろ部分です。  
カバーの端に付いているゴムに付属の金属  
フックを取り付けます。金属フックをシート  
裏のフレームに引っ掛けで固定します。



9 シート外側の軸部分です。  
図の隙間に生地とゴムを入れ込みます。  
ゴムに付属の金属フックを取り付けます。  
金属フックをシート裏のフレームに引っ掛け  
て固定します。



12 シート内側の軸部分です。  
図の隙間に生地とゴムを入れ込みます。  
ゴムに付属の金属フックを取り付けます。  
金属フックをシート裏のフレームに引っ掛け  
て固定します。



13 スライドレバーの周りに生地を入れ込みます。図の赤線で囲んでいる部分のみ生地を入れ込みます。シートの裏側部分には生地を入れ込みません。

こちらは奥行きが深くなっているのでしっかりと生地を入れ込んでください。



16 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。



14 赤線部分に生地を入れ込めたら、緩めたネジを締め直します。



15 スライドレバー部分は図のようになります。

## Step 5

## 2列目背もたれの装着方法



1 カバーをシート全体にかぶせます。



4 3番で入れ込んだ生地の両端に付いているマジックテープを、チャイルドシート固定用バーの上側を通してシートの背面側へ入れ込みます。



2 ヘッドレストの台座を取り出します。



5 シートを前に倒して入れ込んだ生地とマジックテープを引き出します。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 シートの外側です。  
側面のファスナーを生地を内へ寄せながら  
慎重に閉じます。



7 ファスナーの端をカバーの内側に入れ込みます。



10 5番で引き出した生地とマジックテープをカバーの背面下に付いているマジックテープと固定します。



8 シート外側下部分です。  
シートの背面に、端にマジックテープが付  
いる生地を、直接シートに貼り付けて固定  
します。



11 シート背面の外側です。  
カバーはシートの形状に沿った形をしてい  
ます。カバーをシートのラインに合わせま  
す。端にマジックテープが付いた生地を、  
直接シートに貼り付けて固定します。  
シートの内側も同様に固定してください。



9 シート内側下部分です。  
シートの背面に、端にマジックテープが付  
いる生地を、直接シートに貼り付けて固定  
します。



12 シートの背面側は図のようになります。



- 13 リクライニングレバーを引くと、内側にネジがあります。ドライバーを使用してネジを緩めます。  
ネジは完全に外してしまうと戻しにくくなるので注意してください。



- 16 シート内側の下側です。  
カバーの端にはマジックテープが付いています。



- 14 リクライニングレバーの周りにヘラなどを  
使用して生地を入れ込みます。



- 17 マジックテープが付いた生地を図の隙間に  
入れ込み、直接シートに貼り付けて固定し  
ます。



- 15 レバー周りに生地を入れ込めたら、ネジを  
締め直します。  
リクライニングレバー部分は図のようにな  
ります。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目運転席側  
背もたれの完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。

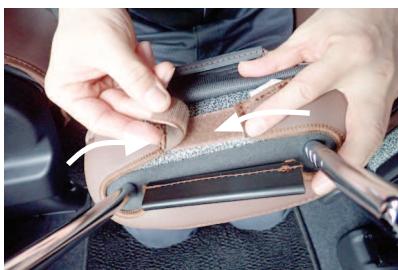


- 1 カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりととかぶせてください。

カバーは平らなプラスチックが付いているほうが前になります。



- 2 裏返していた部分を左右均等に引き下ろし  
カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。  
ヘッドレスト裏の生地を寄せ合いながら、  
端に付いているマジックテープを固定しま  
す。



- 4 プラスチックのフックを固定します。



- 5 プラスチックのフックの固定方法は、フック状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 ヘッドレストの裏側は図のようになります。



7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

## 2列目ヘッドレスト



8 ヘッドレストの先端からカバーをかぶせます。

先端部分の生地がしっかりと張るまでカバーをかぶせてから、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせるようにしてください。



9 図の部分は一番カバーの取り付けがきつくなります。ヘッドレストの角を指で押しながら慎重にカバーをかぶせてください。



10 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせたら、シートからヘッドレストを外します。ヘッドレスト裏の生地を内へ寄せて、平らなプラスチックが付いている生地のマジックテープと内へ寄せた生地の端に付いているマジックテープを固定します。



11 1列目ヘッドレストと同様にプラスチックのフックを固定します。  
ヘッドレストの裏側は図のようになります。



12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

## Step 7

## 1列目アームレストの装着方法

1列目アームレスト装備車のみ確認してください。



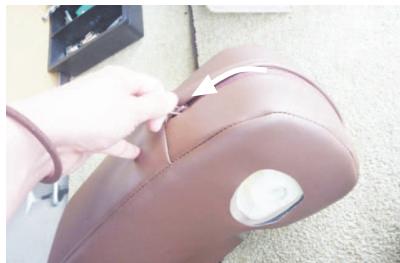
- 1 アームレストの本体からボックスを外します。  
フタを開けると中にネジがあるのでドライバーを使用してネジを外します。



- 2 ボックスの裏側にはツメがあります。  
ボックスを本体から矢印方向へスライドさせるように外します。



- 3 カバーのファスナーを開いて、カバーを半分ほど裏返した状態でアームレストの先端からかぶせます。



- 4 アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。  
全体にカバーをかぶせたらファスナーを閉じます。



- 5 カバーのラインを整えます。  
外側のボルト穴とカバーの加工穴の位置が合っていることを確認してください。



- 6 ボックスのフタを開いて、中にあるネジを全て外します。ドライバーを使用して外してください。  
ネジを全て外すとフタの上部分が外れます。



7 外したフタの上部分にカバーをかぶせます。カバーの角をフタの角に合わせます。引っ掛けるようにしてカバーをかぶせていきます。



8 フタ全体にカバーをかぶせて、ラインを整えます。



10 ペンで印を付けた位置にハサミやカッターなどを使用して切り込みを入れます。  
この際、カバーの縫い目を切らないように注意してください。



11 切り込みからネジ穴を図のように取り出します。



9 カバーに6番で外したネジ穴の位置を合わせて、ペンなどで印を付けます。  
角部分に印を付ける際は、カバーの縫い目を避けて印を付けてください。



12 フタをボックスに固定しなおします。



13 フタを戻すと図のようになります。



16 アームレストをシートに戻します。  
キャップを生地を挟み込み元に戻します。  
キャップの固定はあまり強くないのでしっかりと押し込み固定してください。



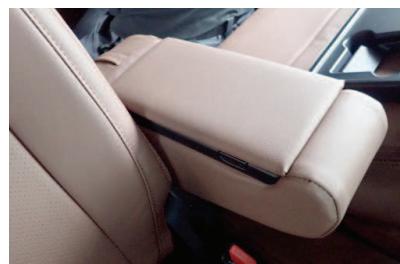
14 ボックスを本体に戻します。  
ボックス裏のツメの位置を確認して元に戻してください。



17 キャップを固定すると図のようになります。

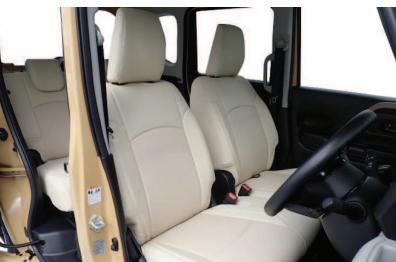


15 カバーを全て取り付けると図のようになります。



18 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

## 完成図



スペーシアの1列目



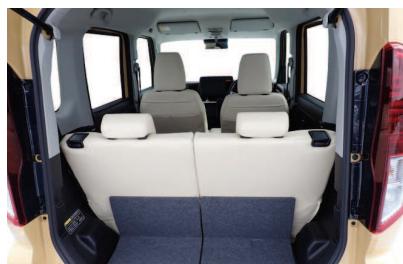
スペーシア カスタムの1列目



1列目背面



2列目



2列目背面



2列目シート可倒時



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メーター単位での販売となります)  
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …> 生地別メンテナンス方法

### ウルトラスエード

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●全体の汚れが気になる場合

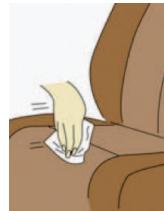
40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。  
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。  
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



### ⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。  
長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。  
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



### ファブリック

#### ●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。

一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



**www.11i.co.jp**

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816